

(様式8)

令和 6 年 1 月 29 日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者 鈴木 恵

様

会派名 浜松市政向上委員会
氏 名 鈴木恵

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和 6 年 2 月 1 日 (木) 10:00～15:00
早稲田大学井深大記念ホール

3 目的

マニフェスト大賞実行委員会主催の「Manifesto Awards Collection」の 2 日目、若者の参画と意見反映 シティズンシップの未来と、分科会「若者の参画と意見反映」に参加し、若者の参画と意見反映について活動する若者から聞き、浜松の若者施策の参考にしたい。

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代 表 者 氏 名

④

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先
への視察依頼書の送付をお願いします。



01.31 ▶ 02.01

Waseda University
& Zoom

Manifesto Awards Collection



“議会広報が変えた
住民とのコミュニケーション”

● 18-2-1986 (71/31)

●マニフェスト大賞が変えた
議会と最新のトレンド”

● 1998年7月15日

意見交換会

- 18時30分から(※時間) 早稲田 松竹の郷土・文化の夜宴開演
- 事前申込制(希望者のみ)
- 会場のみ(オンライン配信無し)
- 別途軽微な代料(500円) (送料) 当日お払

“若者の参画と意見反映
シティズンシップの未来”

● 1-2-474 (60 分)

分科会 小論文の配信無し

- 1 1 「議會改組」事件始末
- 2 1 「議會改革」的動向と松田の考えと上 分析卷
- 3 1 本書者の動向と意見反映 分析卷

● 早稲田大学井深大記念ホール(先着 200 名限)
〒103-0035 東京都港区西早稲田 1-1-2 1F
● Zoom ミーティング
● 後日レコーディング配信あり(事前申込者のみ)

● 加 費 ● 送料 11,000円 (税込)
● 送料以外 5,500円 (税込)
※ 2日間以上の加費で

●申込方法 ● 申込書に必要事項を記入し、封筒に入れて「AX申請用紙」より
● 申込期日 1月26日(金)

● 申込期間：11月26日（日）以降のキャンセルの場合ご返金できません
 ● 申込期間：11月26日（日）までのキャンセルは全額返金します
 ● 申込期間：11月26日（日）以降の意見交換会キャンセルはキャンセル料（100%）を支払っていただきます。料理の金額のためご理解ください。

お問い合わせ ●事務局 早稲田大学マニカース研究所 担当
メール: manij@maniken.jp 電話: 03-6709-6739

マニフェスト・アワード・コレクション



<https://maniken.jp/manitaiseminar/collection>



FAX. 03-6709-6752

早稲田大学マニフェスト研究所宛

Manifesto Awards Collection

FAX申込用紙

FAX受領後、お申し込み内容をメールでお送りしますのでご確認ください。

参加方法	☐ 会場参加(先着200名様) ☐ Zoom(オンライン)参加
参加日	☐ 両日 ☐ Day1(1/31)のみ ☐ Day2(2/01)のみ
申込チケット	☐ 議員(11,000円※税込) 【 】名様 ☐ 議員以外(5,500円※税込) 【 】名様

参加者氏名	(ふりがな) (氏 名) ※枠内におさまらない場合は別紙でも構いません
-------	---

連絡先電話番号	
メールアドレス	※請求書及び当日の御案内等をお送りします
ご住所	〒 ※行政機関の場合は部署名まで明記してください
ご所属	
意見交換会参加	Day1(1/31)終了後意見交換会(別途参加費4,000円当日現金支払い)に ☐ 参加する(会場のみ)
分科会参加	Day2(2/01)午後の分科会(各先着70名様)参加希望 ☐ 分科会1「議会広報」 ☐ 分科会2「議会改革の勘所と最新トレンド」 ☐ 分科会3「若者の参画と意見反映」

請求書送付方法	☐ 電子データ(PDF) ※請求書および領収書はメールでお送りします ☐ 原本郵送 ※別途500円の手数料を申し受けます。領収書原本も郵送します
請求書お宛名	様
請求但書・日付	※原則として、「マニフェスト大賞(マニフェスト・アワード・コレクション)勉強会(1月31日、2月1日開催)参加費として」、日付は請求書発行日を記載します。別に指定がある場合のみご相談ください(なお、日付空欄は対応いたしかねます)。

確認事項	☐ 下記のことについて、確認しました ● Day2分科会はオンライン配信はございません。 ● 申込期日(1月26日)以降のキャンセルの場合ご返金できかねます。申込期日までのキャンセルは全額返金します。 ● 申込期日(1月26日)以降の意見交換会キャンセルはキャンセル料(100%)を申し受けます(料理の発注のためご理解ください)。
------	---

令和 6 年 2 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市政向上委員会 代表者 鈴木 恵	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 2 月 1 日 (木)
出張先	早稲田大学井深大記念ホール
出張の理由	マニフェスト大賞実行委員会主催の「Manifesto Awards Collection」の 2 日目、若者の参画と意見反映 シティズンシップの未来と、分科会「若者の参画と意見反映」に参加し、若者の参画と意見反映について活動する若者から聞き、浜松の若者施策の参考にしたい。
出張者 氏 名 印	鈴木 恵 
(出張の顚末) 別紙参照	
(備考)	

若者の参画と意見反映 シティズンシップの未来報告

浜松市政向上委員会 鈴木恵

2024年2月1日、マニフェスト大賞実行委員会主催の「Manifesto Awards Collection」の2日目、若者の参画と意見反映 シティズンシップの未来と、分科会「若者の参画と意見反映」に参加した。

これまで、マニフェスト大賞市民活動団体でシティズンシップ教育を進めてきた4団体の代表から、団体の活動内容などを伺った。

NP0 法人わかもののまち [] から、2023年は昨年4月に「こども基本法」ができ、12月には「こども大綱」ができたこども若者参画元年だった。「こども基本法」の11条では、子ども若者が「対象」から「主体」へと変わった。議論すべき三つの論点がある。1 変わらないといけないのは誰か、2 何について参画するのか、3 子どもと若者の違いは。

<https://wakamachi.org/>

新城市の若者議会委員の [] (新城市から通う静岡文化芸術大学1年生) からは、若者議会について聞いた。平成26年海外との交流の中で若者が意見を実現する場があったことを知り、帰国後に若者が主体となる団体を立ち上げた。その後新城市では、平成27年から新城市若者条例、若者議会条例を制定し、若者議会を開いてきた。新城市の若者議会は、1000万円の予算提案権を持ち、若者が自ら自分たちのまちのことを考え、政策立案する市長の附属機関とした。参加構成は、市内若者20名、市外5名、メンター市民1名、メンター職員1名、事務局。これまでに若者アウトドア観光事業。感じてみりん！新城の桜プロジェクトなど40以上の政策提言をしてきた。若者議会を通じて、まちを好きになっていった。そして、木戸さんは、まちづくりをさらに学びたいと静岡文化芸術大学に入学し、新城から通っている。

<https://wakamono-gikai.jp/>

こども選挙実行委員会の [] さんから、実際の茅ヶ崎市市長選で実施したこども選挙について報告があった。ミッションは、本当の選挙と同時開催の模擬選挙を辻田「リアルな学び」と「市政への参加機会」を実現する。子ども基本法の子どもの意見表明や多様な社会的活動に参画する機会の確保があり、そ

れを実現させた。市内から15名のこども選挙委員を募集し、民主主義を学び、実際の候補者三人に質問する内容をこどもたちが考え、インタビューをした。市内11ヶ所に投票所を設置し、ネット投票システムも構築、5位系566票が集まった。投票用紙には、こどもたちが想いを記入、選挙後、候補者に届けた。こどもたちへの成果として、主権者意識の芽生え、シチズンシップの醸成、市政への参加の機会があった。

大人への成果として、子どもが聞くと政治家がわかりやすく答えてくれ、大人でもわかりやすかった。ボランティアで参加した人2名が市議に立候補、市議になった。その後、全国に広がっている。こども選挙は、「選挙と政治のタブー」「子どもの力を信じない大人の偏見」との戦いであった。子どもがまちの未来を変えていく。

<https://kodomo-senkyo.com/>

「選挙の後には茅ヶ崎が大切なものになって、よくしたくなった」という小学6年生の言葉が印象的だった。

認定NPO法人カタリバの[REDACTED]さんからは、学校の校則などのルールメイキングをしてきた活動の報告があった。「ルールメイキング」は学校の校則・ルールの対話的な見直しを通じて、みんなが主体的に関われる学校をつくっていく取り組み。校則を変えることが目的ではなく、生徒や先生同士で対話を重ね、みんなの納得解をつくっていくプロセスを大切にしている。正義とはルールを守ることではなく、ルールを作ること。

<https://rulemaking.jp/>

午後の分科会では、4人とパネラーと共に、さらに議論を進めた。

以下のような意見が出た。

子どもを1人の市民としてみていない。

子どもの力を信じていない。

子どもの声を聞くのは怖い。

子どもたちは主体性が元々ある。

舞台装置づくりは大人がするが、あとは子どもに任せる。

アンケートはニーズ調査であって、生の声でない。

[REDACTED]から、

藤枝市では、子ども権利条例を作成中で、13 課で子どもの声が必要などころはあるか、検討してもらうようにしていて、職員の研修を進めている。

静岡市では、現在子ども計画を作成していて、副のファシリテーターに市教委の職員になってもらっている。

<感想>

今回若者の参画と意見反映に関する4つの活動の詳細を伺い、全国では様々な動きがあることを知った。

こども基本法、こども大綱を若者施策において浜松でどう生かしていくかの参考にしていきたい。



NPO 法人わかものまち [redacted] と静岡メンバー



支 払 証 明 書

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	1	0	0	0

但し チケット代金（参加費）として
内訳 参加費

11,000円

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和6年2月7日

会 派 名 浜松市政向上委員会
代 表 者 鈴木 恵

(署名又は記名押印をしてください。)

領収データ - 2024年1月31日 (水) ・2月1日 (木) Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)

発行日	2024年1月16日
宛名	浜松市政向上委員会
合計	¥11,000
但し	チケット代金
注文日	2024年1月16日
注文番号	24043950
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)
イベント名	2024年1月31日 (水) ・2月1日 (木) Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)



支払済

未決済

(様式6)

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和6年2月1日																					
出張先(目的)	早稲田大学井深記念ホール																					
出張者氏名	鈴木 恵																					
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	15,820円	詳細は下記および別紙添付																				
日 当	1,500円	@1,500円×1人×1日																				
宿泊費	円	@14,800円×1人× 泊																				
合 計	17,320円																					
<table border="1"><tr><td>金 額</td><td></td><td>百</td><td>拾</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>¥</td><td>1</td><td>7</td><td>3</td><td>2</td><td>0</td></tr></table>					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円				¥	1	7	3	2	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
			¥	1	7	3	2	0														
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																						
令和6年2月7日																						
会 派 名 浜松市政向上委員会																						
代 表 者 鈴木 恵 																						
(署名又は記名押印をしてください。)																						
<詳細>																						
JR 新幹線 浜松駅～東京駅 (7,910円×2) ×1人=15,820円																						

<別紙 領収書添付欄 1>

領 収 書		浜松市政向上会様	
Receipt			
領収年月日	2024.2.1	登録番号	T3180001031569
金額	¥15,820 (消費税等込み) 税10%		
上記金額額かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類	印紙税申告納	
(40452 4枚)		付につき名古屋中村	
東海旅客鉄道株式会社		税務署承認済	
浜松駅MV1発行	50453-01		

(様式8)

令和 6年 1月 30日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者 鈴木 恵

様

会派名 浜松市政向上委員会
氏 名 鈴木恵

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和6年2月3日(土) 14:00～16:00

北沢タウンホール(東京都世田谷区)

3 目的

政治の場に多様な声を取り入れたり、自分たちのものにしていく活動を始めたり、自身が政治家となったり、それぞれの場所で「生きたい社会」をつくろうと行動している東京都杉並区長の岸本聡子さん、NPO 法人 POSSE 学生メンバーの岩本菜々さん、武蔵野市議会議員のさこうもみさんの三人の方々との対話を通して、これからの地域社会のあり方を考えていく。特に杉並区長岸本聡子さんがどうやって市民の声を具体的に区政に取り入れているのかについて学び、浜松市政に取り入れていけないか、検討する材料にしたいため。

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代 表 者 氏 名

㊟

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。



ホームレスの人の仕事をつくり
自立を応援する

会社情報 広告掲載&サポーター

サイト内検索

ビッグイシュー日本とは

買いたい

販売したい

最新号・バックナンバー

あなたにできること

ビッグイシューの本・商品

お知らせ

創刊20周年記念トークイベント「いまこそ語ろう！生きたい社会のポリティクス」開催のご案内

2023年12月15日・ビッグイシュー日本版からのお知らせ

おかげさまで、『ビッグイシュー日本版』は9月に創刊20周年を迎えました。

— 誰もが「生きたい」とおもえる社会ってどんなものなのだろう？
世代やジェンダーなど様々な背景の市民が「生きたい」とおもえる社会、それを目指すために、一人ひとりに何ができるのか？ —

お知らせカテゴリ

ビッグイシュー日本版からのお知らせ
メディア情報
採用

これまでビッグイシュー誌の特集にもご登場いただいた岸本聡子さん（杉並区長）、岩本菜々さん（NPO 法人POSSE学生メンバー）、さこもみさん（武蔵野市議会議員）を登壇者にお迎えし、20周年記念トークイベントを開催いたします。

政治の場に多様な声を取り入れたり、自分たちのものにしていく活動を始めたり、自身が政治家となったり。それぞれの場所で「生きたい社会」をつくろうと行動している三人の方々との対話を通して、みんなで考える場にしたいと思います。

聞いている人にエネルギーが湧いてきて、何か話したくなるような、明日から行動したくなるような、そんなイベントを目指します。ぜひご参加ください！

◆日時：2024年2月3日(土) 14:00～16:00（開場13:30）

◆会場：北沢タウンホール ホール

<https://www.setagaya.co.jp/kuminkaikan/kitazawatownhall/access.html>

小田急線 下北沢駅 東口 徒歩5分

京王井の頭線 下北沢駅 京王中央口 徒歩5分

◆参加費：¥2,000（『ビッグイシュー日本版』459号 含む）

※学割あり。お電話でお問い合わせください（TEL.03-6802-6073）

◆申込み：

Peatix 申込みフォーム <https://thebigissuejapan20th.peatix.com>

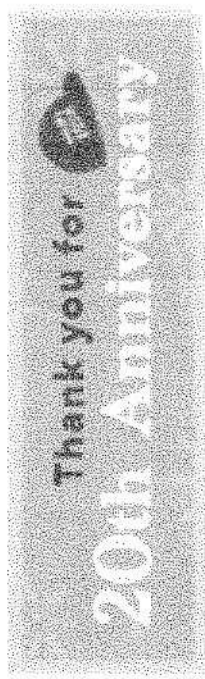
または TEL.03-6802-6073

◆定員：250名

◆登壇者：

岸本聡子（きしもと さとこ）さん

東京都杉並区長。公共政策研究者。1974年東京都生まれ。1997年日本大学文理学部社会学科卒業。環境NGO「A SEED JAPAN」を経て2001年オランダに移住。03年より国際政策シンクタンクNGO「トランスナショナル研究所」が役員。2008年ベルギーに移住。2022



マイカート

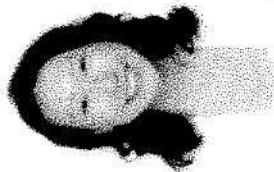
0点の商品が入っています

カートを見る

イベント情報

01/31

講師・玉田玉秀斎さんによる第51回
ビッグイシュー講談会



年6月、杉並区長選挙に出馬し当選。杉並区初の女性区長となる。著書に『水道、再び公営化！欧州・水の闘いから日本が学ぶこと』（集英社新書）、『私がかんだコモンと民主主義』、『地域主権という希望—欧州から杉並へ、恐れぬ自治体の挑戦』（大月書店）など。

岩本菜々（いわもと なな）さん

1999年生まれ。一橋大学社会学部修士課程在籍。外国人労働者がコロナ禍で解雇され困窮しているという報道を目にしたことがきっかけで2020年にNPO法人POSSEに参加。困窮者支援活動などを通じて労働・貧困問題に取り組みながら、NHK『日曜討論』などのメディアに出演し、若者世代が抱える労働問題・貧困問題の実態を発信している。



さこうもみさん

武蔵野市議会議員。1994年2月生まれ、29歳。武蔵野市出身。ICU（国際基督教大学）卒業後、クラウドファンディング大手「CAMPFIRE」にてソーシャルグッド部門統括、分社化に伴い株式会社GoodMorning代表に就任。塾代格差の是正に取り組みむスタディクーポンプロジェクト、全国の子ども食堂の保険加入プロジェクト、災害の義援金など、3000件を超える社会課題解決のクラウドファンディングをサポート。退任後、株式会社リクルートサステナビリティ推進室を経て、2023年4月、武蔵野市議会議員選挙に挑戦。新人トッ

02/03

創刊20周年記念トークイベント「いまこそ語ろう！生きたい社会のポリテイクス」を開催します

02/15

シサム工房さんの軒先で出張販売します！

イベント情報一覧へ

hotels
4-change

THE BIG
ISSUE
JAPAN ビッグイシュー日本版

Hotels4Changeを使ってホテルを予約すると、最大75%OFF。
宿泊代金の5%がビッグイシューに寄付されます。

目的の地

プロの2613票で当選、対話の場「むさしのダイアログ」を主宰するなど、地域にひらいた議員としてのあり方を模索中。



◆問い合わせ先：有限会社ビッグイシュー日本 東京事務所

TEL.03-6802-6073

お知らせ一覧へ

例)大阪市内

チェックイン

年 / 月 / 日

チェックアウト

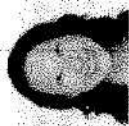
年 / 月 / 日

☐ 宿泊日未定

ホテルを検索

Powered by Booking.com

「私ががんばってモンスター
を倒し、地域を救ったよ
う希望-歌から村まで
恐れぬ生活の歌」大
井 隆子 さん



「おもしろいアイデアは、
実現するまで、地域に
むかうの道徳としての決
り方を確立する。」



「おもしろいアイデアは、
実現するまで、地域に
むかうの道徳としての決
り方を確立する。」



ビッグイシュー日本は、ホー
ムレスの人々の仕事をつく
り、自立を応援する有限会社
です。



ビッグイシュー基金は、ホームレスの人々の生活サポート
を軸に貧困問題解決を目指す認定NPO法人です。

プライバシーポリシー | お問い合わせ | 採用情報 | 広告掲載&サポーター | サイトマップ

© 2017 The Big Issue Japan

令和 6 年 2 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市政向上委員会 代表者 鈴木 恵	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 2 月 3 日 (土)
出張先	北沢タウンホール (東京都世田谷区)
出張の理由	政治の場に多様な声を取り入れたり、自分たちのものにしていく活動を始めたり、自身が政治家となったり、それぞれの場所で「生きたい社会」をつくろうと行動している東京都杉並区長の岸本聡子さん、NPO 法人 POSSE 学生メンバーの岩本菜々さん、武蔵野市議会議員のさこうもみさんの三人の方々との対話を通して、これからの地域社会のあり方を考えていく。特に杉並区長岸本聡子さんがどうやって市民の声を具体的に区政に取り入れているのかについて学び、浜松市政に取り入れていけないか、検討する材料にしたいため。
出張者氏名印	鈴木 恵 
(出張の顚末) 別紙参照	
(備考)	

浜松市政向上委員会 鈴木恵

2024年2月3日（土）世田谷区・北沢タウンホールにて、岸本聡子さん（杉並区長）、岩本菜々さん（NPO 法人 POSSE 学生メンバー）、さこうもみさん（武蔵野市議会議員）のビックイシュー20周年記念のトークイベント「いまこそ語ろう！生きたい社会のポリティクス」に参加した。

政治の場に多様な声を取り入れたり、自分たちのものにしていく活動を始めたり、自身が政治家となったり。それぞれの場所で「生きたい社会」をつくろうと行動している若い女性の三人の方々との対話を聞いた。

岸本聡子さん（杉並区長）からは、公共サービスが民主的に運営されているのか。新自由主義に対するオールタナーティブを提示されているかとまず、問題提起があった。

さこうもみさん（武蔵野市議会議員）は、クラウドファンディングの仕事をしていて、本来は自助や共助ではなく、公助でやるべきことではないのかと葛藤した。そこから、「社会のルールや税金をどう使うのか」という意思決定を変えない限り、世界は変わらない」と議員に立候補し、当選。

岩本菜々さん（NPO 法人 POSSE 学生メンバー）は、「家があってあたりまえでしょプロジェクト」や「奨学金帳消しプロジェクト」などを通じて、社会問題化してきた。そして、政治を変えるのは不可能ではないと確信を持った。

3人のトークから。

住まいの断熱は、低所得の人こそ必要。光熱費が上がっているし、健康問題にも通じるから。公営住宅や公共施設、学校などから。民間賃貸住宅の断熱を進めていくにはどうしたらいいか、課題だ。

他者のケアをしたことがない人がケアの問題の解決方法を考えているのはおかしい。

子ども食堂が増えてきていいことだが、子どもの貧困は大人、それも女性の貧困に目を背けてはいけない。非正規雇用や行政の問題にも目を向けるべき。

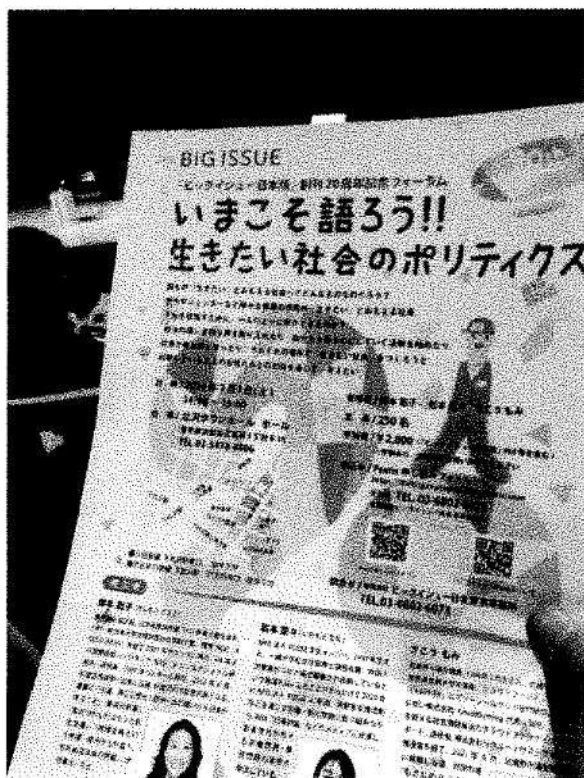
公が民間委託や指定管理などで、解体されていて、それにNPOが加担しているのではないかという会場からの質問に、下請けになるのではなく、対決してい

って欲しい。そして、公の民主化を目指していく。公契約に、雇用やジェンダーの問題を孕んでいないかチェックが必要と岸本さんの答え。

<感想>

3人の話は刺激的だった。また、会場からの質問や感想が素晴らしく、対話が深まっていった。

特に、公の解体について、下請けになるのではなく、対決していこうという呼びかけは、浜松でも広げていきたい。



支 払 証 明 書

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
				¥	2	0	0	0

但し チケット代金（参加費）として
内訳 参加費 2,000円
(資料として『ビックイシュー日本版』459号含む)

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和6年2月14日

会 派 名 浜松市政向上委員会

代 表 者 鈴木 恵

(署名又は記名押印をしてください。)

領収データ - いまこそ語ろう！生きたい、会のポリティクス

発行日	2024年1月16日
宛名	浜松市政向上委員会
合計	¥2,000
但し	チケット代金
注文日	2024年1月16日
注文番号	24044756
主催者	ビッグイシュー日本 (ビッグイシュー日本)
イベント名	いまこそ語ろう！生きたい社会のポリティクス



お支払い方法

現金・カード

(様式6)

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和6年2月3日																					
出張先(目的)	北沢タウンホール																					
出張者氏名	鈴木 恵																					
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	15,820円	詳細は下記および別紙添付																				
日 当	1,500円	@1,500円×1人×1日																				
宿泊費	円	@14,800円×1人× 泊																				
合 計	17,320円																					
<table border="1"><tr><td>金 額</td><td></td><td>百</td><td>拾</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>¥</td><td>1</td><td>7</td><td>3</td><td>2</td><td>0</td></tr></table>					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円				¥	1	7	3	2	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
			¥	1	7	3	2	0														
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																						
令和6年2月14日																						
会 派 名 浜松市政向上委員会																						
代 表 者 鈴木 恵 																						
(署名又は記名押印をしてください。)																						
<詳細>																						
JR 新幹線 浜松駅～東京駅 (7,910円×2) ×1人=15,820円																						

<別紙 領収書添付欄 1>

領 収 書		浜松市政向上委員会 様	
Receipt	領収年月日	2024-2-3	登録番号: T3180001031569
金額	¥15,820 (消費税等込み)		税10%
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類		
(60566 4枚)			
東海旅客鉄道株式会社			
浜松駅MV2発行	00567-01	印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済	

(様式8)

令和 6 年 1 月 29 日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者 鈴木 恵

様

会派名 浜松市政向上委員会
氏 名 鈴木恵

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和 6 年 2 月 7 日 (水) 10:00～17:00

衆議院第二議員会館第3会議室

3 目的

2 月予算議会に向けて、地方財政対策と国の補正予算、介護保険改正、勇氣フッ素化合物汚染について、各省庁の説明&NPO の代表や新聞記者から見た課題を学ぶ。2 月議会の審議に生かしていく。

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代 表 者 氏 名

⑨

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

第44回 地方×国 政策研究会

2024年2月7日(水)

10時～17時(受付9時30分開始)

場所：衆議院第二議員会館第3会議室
(東京都千代田区永田町2-1-2 各線国会議事堂前など)

[50名限定] +オンライン (Zoom)開催

(現場は50名に達し次第締め切り。2月5日(月)締め切り目安)



申込みQRコード

Zoomあるいは現場への参加は左のQRコードを読み込むか、下記のURLよりご参加ください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ayNgNanHTrGZeLwEjtEBPA

予算審議に役立つ地方財政対策、介護保険制度改正、有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染

いよいよ予算議会です。毎年12月に発表される地方財政対策は各自治体の予算にも影響を与え、国の重点政策を確認するのに役立ちます。2024年度は定額減税による地方自治体への影響、こども・子育て政策の強化、地方公務員の人材育成・確保の推進などがトピックです。

2024年介護保険制度の改正は「通所+訪問複合型サービス」の導入など大幅な改訂となる予定でしたが、2割自己負担などは先送りが発表されています。実際の運用はどうなるのかを確認します。

全国で問題となっている有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染問題は環境省の説明、専門家の指摘のあと、東京都、兵庫県、千葉県、静岡県、岡山県 (予定) などの事例を各地議員が報告します。

スケジュール予定 (大きく変更の可能性があります) *10時スタート 開会挨拶 / 趣旨説明

テーマ1 2024年度地方財政対策 (計画) と国の補正予算、人材育成・確保基本方針策定指針

10:05～10:15 地方財政対策を読むポイント センター調査部

10:15～12:00 2024年度地方財政対策、国の補正予算、人材育成・確保基本方針策定指針

(総務省職員、財務省職員による説明と質疑応答)

テーマ2 2024年度介護保険法改正のポイント

13:00～13:40 2024年度介護保険法改正 厚生労働省職員の説明と質疑応答

13:50～14:50 介護保険法改正の課題 小島美里さん (NPO法人「暮らしネット・えん」代表理事)

テーマ3 有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染

15:00～15:40 有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染 環境省職員の説明と質疑応答

15:40～16:30 「PFASを追う」 松島京太さん (東京新聞記者)

16:30～16:50 各地の事例報告 各地議員より (東京都、兵庫県、千葉県、静岡県、岡山県 (予定))

まとめ 今後のイベント告知 (16:50～17:00)

第44回 地方×国 政策研究会

参加 申し込み用紙

2024年 2月 7日(水) 開催の政策研究会への参加を

希望します。現場参加者もオンラインでの申し込みを基本としてますが、必要な方は下記用紙でFAX、あるいはメールにてお申し込みください。

* オンライン参加のみ事前に参加費振り込みをお願いします。現場参加の方は当日参加費をいただきます。

お 名 前	
所 属	
住 所	
連 絡 先 (両方記入)	携帯電話 () FAX () E-mail ()
参 加 費	会員議員 2,000円 (オンラインも同額) 非会員議員 4,000円 (オンラインも同額) 町村議員・小規模自治体 (5万人以下) 議員 1,000円 市民 無料 (オンラインも無料)

FAX 086-244-7724 メール jichitaigiinjouhou@gmail.com

●参加費振込先 (オンライン参加者はできるだけ事前をお願いします)

*郵便振替口座 01380-1-101981

「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

*ゆうちょ銀行の口座 店番号 五四八 (ゴヨンハチ) 預金種目 普通

口座番号 1629951 「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

主催・お問い合わせ 自治体議員政策情報センター・虹とみどり

〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F

TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

